

3 道路

市南西部の道路網は、都市計画道路による「格子状のネットワーク*」により骨格が構成されています。

「ちがさき都市マスタープラン」において、下図の道路網計画が示されており、国道134号が東西方向の主要幹線に、新湘南国道と中海岸寒川線が南北方向の主要幹線に位置づけられ、地域の外郭をなしています。ただし、中海岸寒川線は、事業未着手となっており、南北方向の幹線道路網は整っていません。

また、浜見平地区を東西に通過する柳島小和田線（以下、「鉄砲道」と称す。）とそれに直行する南湖深田線が都市幹線に位置づけられていますが、南湖深田線については事業未着手となっています。

一方、浜見平地区内を南北に通過する左富士通りは、都市計画道路ではありませんが、南北方向の幹線道路網が未整備のなか、幹線機能を補う主要な道路として重要な機能を担っています。

上記のとおり浜見平地区を通過する鉄砲道、左富士通りは、市南西部の交通を処理する主要な道路であり、自動車の円滑な交通を確保するほか、安全で快適な歩行者・自転車道としての機能に留意していく必要があります。



■浜見平地区及び周辺道路網図

*格子状のネットワーク：ネットワークとは、節点と経路からなる回路のこと。ここでは、縦方向、横方向の道路が交差し、升目をつくるような道路網のことを意味しています。